



## 2019年度 Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成 第2期 採択事業決定！

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京と東京都は、2020年に向けた文化プログラム Tokyo Tokyo FESTIVAL のプログラムラインアップの充実を図るため、「Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成」として、東京都が主導する文化プログラムの考え方（※）を踏まえ、芸術文化都市東京の魅力と一緒に作り上げる芸術団体、民間団体、企業等の事業を支援しております。

当助成は、「フラッグプロジェクト支援」「市民創造文化活動支援」「海外発文化プロジェクト支援」「未来提案型プロジェクト支援」の4カテゴリーを設置し、採択事業の経費の一部を助成することで、2020年に向けてより多くの人々のTokyo Tokyo FESTIVALへの参加促進、2020年以降の東京の芸術創造環境の向上及びレガシーの創出を目指します。

この度、2019年度「Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成」第2期の公募期間（2019年7月1日～8月31日）に申請のあった計139件の事業の中から、革新性・独創性、影響力・波及力、実現性などの視点に基づき審査した結果、合計55件（交付決定額総額約4億5千万円）を採択いたしました。採択事業は、全てTokyo Tokyo FESTIVALの公式プログラムとして位置づけられます。採択事業の詳細に関しては、次頁の採択事業一覧をご参照下さい。

尚、Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成最後の公募は、2019年11月末を予定しております。

### <カテゴリー毎の採択件数>

フラッグプロジェクト支援	動員力や話題性・波及力があるプロジェクト	16件
市民創造文化活動支援	都民の方々が主体的な表現者となる芸術文化活動	12件
海外発文化プロジェクト支援	海外からのアーティスト等の新たな芸術創造につながる活動	18件
未来提案型プロジェクト支援	アートとサイエンスを融合した新しい発想・表現を追求する挑戦的なプロジェクト	9件

※ 「東京都が主導する文化プログラムの考え方」とは：

オリンピックの精神に基づき、史上最高の文化プログラムを展開するとともに、文化の面のレガシーを2020年以降に継承し、世界一の文化都市東京の実現につなげていく。

- ・ 伝統と現代の共存をはじめとした独自性・多様性を持つ東京の文化を世界に発信するとともに、国際的な芸術文化交流を積極的に展開
- ・ 障害者、高齢者、子供、外国人等、国内外のあらゆる人々が参加・交流できる機会の創出
- ・ 新たな発想を取り入れた芸術文化活動の推進や次世代を担う人材の育成
- ・ 都市全体で文化的な祝祭感を創出
- ・ 国、他の自治体、芸術文化団体等との連携・協力によるオール・ジャパンでの気運醸成

■2019年度「Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成」第2期 採択事業一覧

フラッグプロジェクト支援（16件）

（単位：千円）

団体名	活動名	交付決定額	活動内容
株式会社ラフォーレ原宿	Yoshinari Nishio Pubrobe × Tokyo clothes 1980-2020 西尾美也「みんな着がえる」～装いをテーマとした参加型エキシビジョン	5,000	「装いとコミュニケーションの関係性」をテーマに活動する美術家西尾美也と、ファッションの聖地原宿の中心的な施設ラフォーレ原宿による、「社会に開かれたパブリックなワードローブ＝パブローブ」を作り育てるプロジェクト。
株式会社北前船	KODO NEW BEAT VISION PROJECT 鼓童 × ロベール・ルパージュ新作「NOVA」世界初演	20,000	佐渡の鼓童と、カナダ人舞台演出家ロベール・ルパージュが、21世紀の人類の遺産となる舞台芸術作品を創作し東京で世界初演する。
一般財団法人カルチャー・ヴィジョン・ジャパン	アジア NOW プロジェクト第一弾台湾 NOW 東京駅前 KITTE・IMT 展示	14,000	東京からアジア各国の多様な現代アートを継続的に発信する文化プログラム「アジア NOW」の第一段企画「台湾 NOW」を、東京駅前の KITTE をメイン会場のひとつとして近隣の複数会場にて実施。
すみだ向島 EXPO 実行委員会	すみだ向島 EXPO	7,900	「隣人としあわせな日」をテーマにまちなかすみだ生涯学習センターを会場に、東京向島の長屋文化のタイポロジーから美術、建築、パフォーマンス、空間運営などの手法で東京の住まい方を再定義する展覧会を行う。
日比谷音楽祭実行委員会	日比谷音楽祭	18,000	100年以上の歴史と伝統を誇る都民の憩いの場である日比谷公園と日比谷地区で、格差、世代、性別、国籍、障がいを超えて、誰もが無料で参加できる音楽祭。未来の音楽家を育て、応援する文化の育成を目指す。
一般社団法人 DRIFTERS INTERNATIONAL	True Colors Fashion Show “FIT YOU!” (仮)	7,165	「美しさは多様である」をテーマに、それぞれの身体やジェンダーに寄り添った装いを考える。多様なモデルたちを対象に、それぞれの身体に合った服をつくりあげ、ランウェイにて発表を行う。終了後にはトークやモデルとの交流ができる参加型イベントを開催。
株式会社NHKエンタープライズ	SHIBUYA FRIENDSHIP FESTIVAL 2020	12,250	「SHIBUYA CROSSING」に象徴される、多様な文化が混ざり合う渋谷を舞台にした新しい都市型フェスを開催。「障がいや国籍、性差などのボーダーを越え多様性を認め合う」をコンセプトに様々な人々がスポーツや文化活動を通じて交流する。
仕立て屋のサーカス	仕立て屋のサーカス	1,425	一心不乱に物作りをしていく姿を即興的にパフォーマンスとして見せ、物語を作っていくことで、物が生まれる瞬間のエネルギーや感動を、舞台や音楽などの従来のジャンルにとらわれない独自の新しい方法で表現する。
有限会社アップタウンプロダクション	劇団山の手事情社 創立35周年記念公演『桜姫東文章』	2,736	鶴屋南北の『桜姫東文章』の主人公・桜姫を、率直な欲望や情熱のままに生き、自らの運命と戦う女性の魅力的な典型としてとらえなおし、現代劇として上演する。
ROCKSTAR 有限会社	コンドルズ東京公演 2020 春	2,249	近藤良平が構成・映像・振付を行うコンテンポラリーダンス公演。20年以上の活動で培った実力に基づき、その牽引役として同ジャンルの活性化を目指し、中長期的視野で2020年以降の未来を見据え、社会に認められ、観客を限定しないコンテンポラリーダンスの在り方を実現。

一般社団法人国際児童青少年舞台芸術協会〈アシテジ〉日本センター	2020 国際子どもと舞台芸術・未来フェスティバル/第 20 回アシテジ世界大会	20,000	国外 25、国内 5 つの招待作品と、自主参加作品（約 100 作品を予定）の上演プログラムを中心に、児童青少年のための文化や芸術をテーマとした国際的なシンポジウムやセミナー、ワークショップを行う。
NPO 法人ニコちゃん会	バラエティあふれる人たちの演劇公演ワークショップシアター「ガラスの動物園」	650	原作テネシー・ウィリアムズによる『ガラスの動物園』の公演。主人公ローラに 18 歳の車いすの俳優を起用し、障がいのある人と、障がいのある人の演劇制作のプロである演出家、俳優を支えるケアスタッフなど多様なチームで作品作りに取り組む。
社会福祉法人トット基金	～インクルーシブ・ニッポン～ 手話狂言・特別公演（仮称）	2,900	古典芸能の強靱さと手話の豊かな表現力を併せ持ち、新しいジャンルの演劇としての手話狂言を、多言語対応及び個別鑑賞支援を徹底し、日本を代表するインクルーシブな演劇として国立能楽堂にて公演。
株式会社みずぎ書林	Manda-la in Tokyo（宇佐美雅浩 Manda-la プロジェクト）	1,827	写真家の宇佐美雅浩が曼荼羅の如く中心に人物を配し、その人の世界観をカメラに捉える。戦争経験者の海老名香葉子氏を中心に配し、様々な世代、オリパラの選手、伝統芸能等の方々が参加した写真を撮影。約 500 名の参加者（被写体）と協働し、制作・展示。SNS でも発信する。
CHAiroidPLIN	『桜の森の満開の下（仮）』	1,863	スズキ拓郎による振付・構成・演出のもと、坂口安吾作「桜の森の満開の下」を上演。老若男女、国籍問わず全ての方々が興味を持ち、楽しむことのできる、より社会に開かれたコンテンポラリーダンス作品を目指す。
一般社団法人 Para Dance Creators	The 1st ARMS-All Respectable Minority Styles-Annex Para Dance Sport Competition	1,070	フリースタイルバトル、パラダンス、障がい者・健常者を融合した祭典、手話 TUT ダンス、TUT ダンスバトルなどを実施。健常者と障がい者が性別年齢人種を超えて、ダンスを通じて人間教育、生涯教育、多様性の共生を体験する。

## 市民創造文化活動支援（12 件）

（単位：千円）

団体名	活動名	交付決定額	活動内容
赤坂地区活性化協議会	赤坂の歴史と文化で、国内外のあらゆる人々に東京の魅力を伝えるプロジェクト	11,000	国内外から訪れる観光客などに赤坂の歴史・文化を伝え、東京の魅力を発信するイベントを行う。江戸型山車展示や赤坂芸者による赤坂をどり、地元のコーラス隊やアーティストによるライブ、過去のオリンピック等によるトークショー等を実施。
neoneo 編集室	東京ドキュメンタリー映画祭	920	東京で開催する映画・テレビ・ネット動画の枠を超えた公募制のドキュメンタリー映画祭。アマチュア作品を上映すると共に、プロの作品やテーマ別の特集を組み、舞台挨拶の機会を設けることで作り手と観客が交流する場を創出する。
一般社団法人花絵文化協会	「フリージアフラワーイリュージョン 2020」八丈島初！花と音と映像が創り出す豪華絢爛なフラワーイリュージョン	5,000	八丈島の観光資材である「フリージア」を使った市民参加イベント「フリージアインフィオラータ」。2020 年を記念大会とすべく、八丈島初となるプロジェクトマッピングを実施し、花と音と映像による市民参加型のアートイリュージョンを開催する。
一般社団法人東京ビエンナーレ	東京ビエンナーレ 2020 学校活用プロジェクト（仮称）コミュニティの中心からアートを発信する（仮称）	20,000	学校の夏休み期間を利用し、学校利用者以外も参加可能な作品展示やアートプログラムを実施。学校と芸術文化を繋げた事業を通して、アートが美術館等だけの事象でなく、社会との関係を考える機会となり、学校の開かれた文化施設としての可能性を拡張させることを目指す。

学生団体おりがみ	2020 うえの夏まつり ～不忍夢	1,130	日本の文化・芸術の発信拠点上野で、若者を中心として地域の子供から高齢者と共に世代を超えて楽しめる「盆踊り」を実施。地域の住民だけでなく外部から訪れる全国各地の人や外国人にも踊ってもらうことで、伝統文化「盆踊り」を東京から世界へと発信する。
特定非営利活動法人スローレーベル	SLOW CIRCUS PROJECT in TOKYO	12,000	スローレーベルがシルク・ドゥ・ソレイユと開発したサーカスパフォーマンス SLOW CIRCUS PROJECT の新作公演。総合演出を栗栖良依が務め、市民パフォーマー100名以上が参加予定。
合同会社 別視点	マニアフェスタ Vol.4	8,454	様々なジャンルの熱狂者（マニア）の“別視点”（それぞれ独自の見方）に触れ、その後の日常に“別視点”を取り入れるお祭り。継続的な活動とすることで、多様性を持った生活文化の楽しみ方を育て、新しい切り口の日本の面白さを発信する。
芸能山城組ケチャまつり実行委員会	第45回記念芸能山城組ケチャまつり	1,080	世界と日本各地の伝統芸能や最新の音響技術を駆使した祝祭空間を創造するイベント。一般市民から参加者を募集し「絆の芸能」バリ島のケチャや、ブルガリア女声合唱などを、稽古を重ねて披露する。
コドモチョウナイカイ事務局	デザインでつどう コドモデザインサミット「OriHimeパイロットといっしょに分身ロボットの服をつくろう！」	756	デザインの力で、社会に存在する境界や限界を超えることを目的として、ワークショップでOriHimeパイロットと一緒に分身ロボットの服をデザインし制作する。こどもたちのデザインの実現・制作を行い、その活動の記録と作品集を制作する。
Tokyo カグラっ子プロジェクト実行委員会	Tokyo カグラっ子プロジェクト	1,000	障がい児を含む子供達とその保護者など、都民が主体となり、埼玉県新座市の無形文化財である里神楽の実演家、現代演劇の俳優、教師・保育者等、多様な分野の専門家との共同作業のもと、里神楽を新たに創造する。
渋谷ズンチャカ実行委員会	渋谷ズンチャカ！ 2020	16,300	渋谷の街そのものを舞台とした音楽祭。企画の立ち上げから市民ボランティアが主体を担い、ガイド役に市民参画ファシリテーションや音楽イベント制作のプロが伴走。過去に音楽活動のない、まちなかでの実施によるモデルケースとして事例を開拓する。
中野フレッシュロックフェスティバル実行委員会	NAKANO Fresh ROCK FES.2020	6,630	高校生制作チームの育成及び青春をかけた音楽フェス。音楽フェスの出演者だけでなく、舞台の表裏の様々な役割を担う運営者に高校生たちが挑戦。音楽フェス制作を通して、今後学びたいこと、将来への目標を見定められることができるような経験を積む事を目的とする。

## 海外発文化プロジェクト支援（18件）

（単位：千円）

団体名	活動名	交付決定額	活動内容
日本セルビア映画祭日本事務局	第6回日本セルビア映画祭 メイン上映会	500	日本とセルビアから短編映画を募集し、コンペティション及び上映会を行う。映画を通じて、芸術や社会のさまざまな事象における両国の相違点に新たな価値を見出し、両国の相互理解を深めること、及び両国の映画製作者を支援することを目的とする。
一般社団法人アート東京	“World Art Tokyo”各国大使推薦の次世代アーティストと日本の次世代プロデュース人材による国際展	17,348	日本最大級のアートフェア「AFT2020」と連携し、約40か国の大使館協力のもと若手現代作家による国際展を開催。展示キュレーションは、国内の次世代を担う人材が行い、様々な国の地理的風土や伝統的リズムに育まれた身体表現を含む現代アート作品を発表する。

シアターコモンズ実行委員会	シアターコモンズ'20	13,600	人間の身体と知覚の拡張性を、古今東西の演劇的知をヒントに探求する特別キュレーションのもと、VR 技術を活用した演劇公演、レクチャー形式のパフォーマンス、創作プロセスを参加者と共有するワークショップ、観客自身が主体となる朗読会などを集中的に実施する。
IWPA 日本代表事務所	IWPA(INTERNATIONAL WOMEN PHOTOGRAPHERS ASSOCIATION)創立 20 周年記念展	6,200	女性写真家たちの勇気ある行動と作品を世界に紹介し、未来に向けて彼女たちの活動を支援・奨励することを目的とした写真の展覧会。会期中は会場内でのギャラリートーク、作家たちのプレゼンテーションを展開する。
株式会社 precog	マリアン・ダイビング・リフレックス『All The Sex I've Ever Had』	13,850	トロントを拠点に活動する「マリアン・ダイビング・リフレックス」を招聘し、全国公募で選ばれた 65 歳以上の高齢出演者による「性」の話をもとに、彼らが生きてきた時代を辿る脚本によるドキュメンタリー形式のステージ・パフォーマンスを制作・上演する。
株式会社 VELVETSUN PRODUCTS	JASON MORAN JAZZ & SKATEBOARDING	1,700	世界を代表するピアニスト JASON MORAN が、アメリカ合衆国を中心に Ford Theatre(Washington, D.C.)、SF Jazz Center(San Francisco)、Young Arts(Miami)などで開催してきた音楽とスポーツの融合企画を、東京にて初開催する。
一般社団法人 Ko&Edge	<外>のアーカイブ & 真夜中のニジンスキー・プロジェクト	6,612	第 1 部のシンポジウムで議論を深め、第 2 部で室伏鴻の未完の振付「真夜中のニジンスキー」を作品化するプロジェクト。「ダンスのアーカイブ」という特性を生かした運用の方法として、ユニークかつ先端的な視座を獲得、発信する。
2020 年英国ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー(RSC)『じゃじゃ馬ならし』東京公演実行委員会	ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー(RSC)『じゃじゃ馬ならし』	20,000	世界的にみて最も歴史が古くまた大規模な劇団の一つであり、現在はチャールズ皇太子が理事長を務めるロイヤル・シェイクスピア・カンパニー(RSC)を招聘し、演目『じゃじゃ馬ならし』を公演する。
八王子車人形西川古柳座	AKUTAGAWA	8,500	東京都指定無形文化財で 160 年の歴史を持つ八王子車人形西川古柳座と、アメリカ最大の国際人形劇祭 Chicago International Puppet Theater Festival による新作の上演。文化財を革新的に用いた現代舞台芸術作品を国際共同制作し、2020 年のレガシーを目指す。
Creative Games 2020 実行委員会	Creative Games 2020	15,844	東京の文化のハブである「スパイラル」と、グローバルなストーリーテリング・プラットフォーム「PechaKucha」による文化の祭典。国内外の様々な分野のクリエイターの多様な視点から、都市生活を豊かにするクリエイティビティについて意見交換を行う。
Passage Tells Project	The Behaviour Project	4,500	生まれ育った地域の文化や歴史、その人がどう在りたいかという意図が表現された「日常生活のパフォーマンス」である「ふるまい」。東京/上海/ソウルの街に暮らす人々のふるまいをテーマに、日中韓 3 カ国のダンサーが作品制作を通じて共生の在り方の可能性を描くアートプロジェクト。
有限会社グッドフェローズ	燐光群 日本×タイ共同制作『安らかな眠りを、あなたに YASUKUNI』(仮題)	9,990	坂手洋二が、仮面劇にも定評あるタイ現代演劇の旗手ニコン・セタンと共にそれぞれの知見と経験を活かし共同で演出する演劇作品。歴史性にポップさとユーモアを交えて両国それぞれの側から戦争と現在を描き、字幕などの演出上の工夫により幅広い方々にわかりやすく訴求する。
合同会社コマンド A	国際的社会的実践型アートプロジェクト「ソーシャルダイブ」(仮称)	19,354	ソーシャル エンゲージド アートプロジェクト、アーティスト・イン・レジデンス型公募を通じて、計 20 名以上の海外アーティストによる作品を、都心北東部の街の文脈の中に展示する。海外アーティストが主体となった東京発の新たな芸術創造を推進する。

アサクサ実行委員会	「テクノロジーとしてのアート」展	2,800	現代における視覚文化とテクノロジーの関係を専門研究者と共同で調査し、世界的に著名で、美術史上重要な多国籍のアーティストによる展覧会を行う。リサーチや学術的な視点を重視する新規制作を通じて、現代アートと学際研究の共同事業の発展を目指す。
国際文化会館	日米芸術家交換プログラム 2020 特別コラボレーション展（仮題）	18,000	武道、東北復興、食から見る持続可能性などをテーマに、音楽、舞踊、文芸、美術などの日米コラボレーション作品を上演・展示。40年以上にわたり続けられてきた日本とアメリカにおける芸術文化交流の成果と価値を、日本と世界各地から来日した人々に広く伝える。
IDIOT SAVANT	あきる野だって東京なんだ！ vol.1 - 自然体験・宿泊型演劇 Belloo Creative(豪州) × Daniel Belton(NZ) × IDIOT SAVANT(日本)共同企画「あきる野」(仮)	5,769	オーストラリアの劇作家・演出家、ニュージーランドの音楽・映像作家が東京・多摩西部の民話をリクリエーションし、東京の IDIOT SAVANT の演出家・俳優とともに国際協働作品を上演する。また、自然体験・宿泊型のプログラムを通じ、東京の子供たちが、あきる野の自然と触れ合い、新たな地域活性化を目指す。
2020年ラドゥ・スタンカ劇場『スカーレット・プリンセス』日本公演実行委員会	2020年ラドゥ・スタンカ劇場『スカーレット・プリンセス』東京公演	20,000	ルーマニア・シビウ市のラドゥ・スタンカ国立劇場で製作された四代目鶴屋南北原作「スカーレット・プリンセス」を2020年の東京で上演する。海外でも高い評価を受ける本作の東京での上演は、歌舞伎の新たな可能性を示し、日本文化再発見のレガシーの礎となる。
Offline Ventures 株式会社	FRAGMENTED GARDEN 一庭園のカケラ	2,000	コロンビア出身ロンドン在住のアーティスト、ダニエル・シルバが日本に滞在して制作する作品の展覧会。福岡正信が開発した「粘土団子」を「庭園のカケラ」として使用し、オフラインとオンラインの壁を越えた作品を世界中に同時に届ける。

## 未来提案型プロジェクト支援(9件)

(単位：千円)

団体名	活動名	交付決定額	活動内容
青山学院大学シンギュラリティ研究所	青山学院大学 シンギュラリティ研究所 「知の展覧会」プロジェクト	3,500	従来、理工学分野でのみ語られる機会の多かったシンギュラリティにまつわる諸問題に対して、人文科学分野からの考察を加え、アーティストによる展覧会を開催。未来の予測、検証を通じ、人類発展の方向について改めて考察し、備える機会となることを目指す。
東京ミッドタウンマネジメント株式会社	TOKYO MIDTOWN × ARS ELECTRONICA 「未来の学校祭」～SCHOOL OF THE FUTURE FESTIVAL～	10,000	アーティストによる社会への問いかけをきっかけに、さまざまなクリエイターや企業、大学などがエキシビション、パフォーマンス、トーク、ワークショップ、ツアーなどのプログラムを通して、未来の社会を考える体験型のプロジェクト。
一般社団法人 MUTEK Japan	MUTEK.JP2019	13,750	文化芸術の創造・育成・発信を多角的に紹介することを目的とし、テクノロジーとアートを軸に世界各国から最新の技術とテクノロジーを駆使したオーディオビジュアルパフォーマンス、国際カンファレンス、デジタルアートと電子音楽によるシアター公演等を実施する。
株式会社ライゾマティクス	真鍋大度 & ライゾマティクス & フレンズ 展 『ENDLESS IMAGINARY (仮題)』	15,000	真鍋大度 & ライゾマティクスが主体となって行う、世代を超えた独創的な表現者たちの競演／饗宴展。最先端科学や AI の成果を反映させた作品など、世界の多様な作品を紹介するとともに、中高生を含めた若手クリエイターの育成と作品展示を行う。



株式会社イックク	『日の化身』(仮称) 沖縄の伝統芸能「獅子舞」にメディア・アート表現を融合するプロジェクト	8,617	沖縄宜野座村の伝統芸能「獅子舞」にメディア・アート表現をかけあわせ、日本特有のキャラクターを創造し、身体表現にテクノロジーが融合した先駆的な総合芸術を目指すプロジェクト。
東京藝術大学芸術情報センター	「装置とは限らない」展～装置をめぐり、装置をこえて～	2,678	芸術の創出や研究の推進に不可欠である「装置」に対する認識や人間との関係性、そしてその未来について根本的に再考することを目的とした展示やパシエの音響彫刻の修復コンサートなどを実施。
和泉流宗家 新作狂言/伝統狂言 実行委員会	和泉流宗家 x 国立天文台「新作狂言 / 伝統狂言」	8,000	気鋭の若手SF作家ケン・リュウの小説を狂言へ初翻案する新作と、伝統狂言の公演。新しい技術が可能にする未知の表現、音楽・工学、生物学・ファッションの間にある新しい文化の形のひとつを提示し、伝統の持つ普遍的な価値の抽出、2020年の東京でしか味わえない表現を目指す。
きわプロジェクト実行委員会	きわプロジェクト	1,079	各都市の「水ぎわ」での映像音響公演や展示、ワークショップやトークイベントを実施する。日本の「風土」という観点から都市や自然の様相を「構築された自然」と比較しながら作品制作やプログラム開発を行う。
オープン・ウォーター実行委員会	オープン・ウォーター～水(*)開く～	5,000	豊かな水脈が果たしてきた役割をあらためて確認するとともに、水のもつ可能性をアートの創造力から掘り起こすことで、東京を21世紀の水都として活性化しようとするアートプロジェクト。最新の情報環境や科学技術を生かしながら、人々が水との新たな関係を結んでいける機会をアートから創出する。

### アーツカウンシル東京とは

世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。新たな芸術文化創造の基盤整備をはじめ、東京の独自性・多様性を追求したプログラムの展開、多様な芸術文化活動を支える人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組めます。また、2020年に向けて文化プログラムを牽引するプロジェクトを展開しています。

<本事業に関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京  
 オリンピック・パラリンピック文化戦略担当：石綿、角南  
 TEL：03-6256-8433 E-mail：[bp-josei@artscouncil-tokyo.jp](mailto:bp-josei@artscouncil-tokyo.jp)

<本リリース、掲載に関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京  
 広報担当：糸園、圓城寺  
 TEL：03-6256-8432 E-mail：[press@artscouncil-tokyo.jp](mailto:press@artscouncil-tokyo.jp)